

鍼灸外来のご案内

ほとんどの運動器疾患は、本来の身体の構造が崩れる事から始まり、負荷が継続することによって各組織に異常が生じて起きます。当院の鍼灸外来、及び物理療法室では本来の正しい身体の構造をなるべく取り戻す事を治療の基本理念とし治療とともに姿勢改善や必要な筋肉の作り方のアドバイスをさせていただきます。

激しい痛みや、長引く痛み、特に運動器疾患(関節・筋)、スポーツ障害にも対応しています。自覚症状や炎症の強いものほど鍼治療をお薦めしますが、ご希望により電気治療等でも対応いたします。本格的な鍼治療が怖い患者様には、長さ0.3mm～0.9mmのテープで貼るタイプのほとんど無痛に近い鍼もご用意してあります。是非、ご相談ください。

専門

運動器疾患(スポーツ障害を含む)、一部神経系疾患

※運動器とは骨格、筋肉、関節、腱、靭帯のことをいいます。

得意とする疾患

- ・むち打ち症 ・頸肩腕症候群 ・ストレートネック(オリジナル治療法)
- ・肩こり(オリジナル治療法) ・五十肩 ・顔面神経麻痺 ・三叉神経痛
- ・腰痛(筋・筋膜性腰痛) ・仙腸関節性腰痛 ・ぎっくり腰 ・変性すべり症
- ・椎間板ヘルニア ・脊柱管狭窄症(保存療法として)
- ・上記の腰椎由来の坐骨神経痛 ・上肢・下肢の肉離れ ・腱鞘炎
- ・変形性膝関節症(重度は除く) ・下腿コンパートメント症候群
- ・外反母趾、内反小趾(オリジナル治療法) ・脊椎の生理的カーブへの修正
- ・骨盤の前傾・後傾異常、等